

保岡直樹(東京都世田谷区)

藤島歴史公園の愛称決まる

ヒスカ花

history(歴史)×Utopia(ユートピア)×花(藤の花)

とおり決定しました。愛称

Hisu花(ヒスカ花)
history(歴史)×Utopia(ユートピア)×花(藤の花)

選考理由は、「東田川文化記念館に象徴されるように歴史を刻んできた地に開園した藤島歴史公園。これからさらに藤島のシンボルである「ふじの花」の歴史も始まります。そして「歴史と花があふれるユートピア」のような公園として、多くの人に愛されながら歴史を刻んでほしいという願いが込められています。」とされました。

入賞作品は、

- ◎最優秀賞：「ヒスカ花 島」栗田寿樹(栃木県栃木市)
- 優秀賞：「藤葉里(ふらり)」叶野勉(藤島)
- 同：「いこつとふじ」

平成27年7月にオープンした藤島歴史公園の愛称公募が8月1日から9月9日までおこなわれ、全国から164件の応募となりました。

木造建築 伝承の匠 加藤興治氏(箕柵新田) 1日に知事表彰



山形県「木造建築 伝承の匠」知事表彰に

4人が選ばれ、鶴岡市から加藤興治氏(67歳・箕柵新田)が受賞、知事室で1日表彰式が

藤島GG場の排水対策で協議

藤島グラウンドゴルフ場の排水対策について、藤島GG協会石塚健会長の要請で6日、地元選出市議の今野良和・齋藤久・小野由夫・加藤鉦一の4氏と、市の長谷川吉祥スポーツ課長補佐、本間光夫藤島庁舎総務課長、藤島GG協会役員らが集まり協議されました。これまで指定管理者の市体育協会がおこなってきた応急対策では効果が少なく、暗渠設置の抜本的な工事が必要だとの認識で一致し、工事費積算などを行って予算要求を市にあげることなどが話されました。

私の昭和 52

鈴木重雄(89歳・八色木)



豊田永治さんのこと

豊田さん(昌弘さんの祖父)は、若いころから産業組合運動に参加し、その活動は全国的にも有名であった。特に機関紙「家の光」産業組合劇の脚本募集に野地篤之助さん(六右工門)が「村に春が来る頃」を応募し、全国341篇の中で第1位に入選している

組合利用の意義、組合精神、部落共同体のあり方などを表現する。最後に組合長が「おららの村に春が来るなあー」(大きな足音)、産業組合巨行進曲「荒野の道」を一同合唱しながら退場する。

この劇が一大反響を呼び各地で上演された。この一員である。

私が豊田さんにお目にかかったのは庄内経済連合会長時代の酒田での会議でお会いし、懇親会にも参加しておられた。帰り声をかけられ列車で一緒に帰った。経済連の会長となればハイヤー券もあったと聞いていたが使うことはなかった。落ち着いた口調でとつとつと話しかけられたことを思い出す。

藤島町内第1次合併の初代組合長になられ、またお会いすることが出来た。生粋の組織人であった。

4人の弟子を育成

表彰式のシオリには、加藤興治氏の功績として次のように記載されています。

(1) 木造建築技能者としてすぐれた技能を持ち、今日まで4人の弟子を育成し、後継者の育成を積極的に行っている。

(2) 山形県建設労働組合連合会の役員を務めるなど、組合員の地位の向上と資質の向上

寺社建築の技能

加藤興治氏はこれまで、平成3年に鶴岡市斎藤川原の少林院、10年に同宝徳の徳正寺、12年に同和名川の養徳院、25年に庄内町前田野目の皇太神社など寺社の建築を手掛け、その建築技能が高く評価されています。



野田白藤

中仙道テクテク一人旅(その14)
皇女・和宮とアン女王(ローマの休日)
(新町 齋藤留治)

空を覆うような木々が連なる恵那路(岐阜県)の里山を歩いていて、気が付かなかったのか、いつの間にか空には黒い雲が立ち込め、遠くからゴロゴロと雷鳴が聞こえてきた。



和宮行列の再現

あたりを見渡しても雨宿りが出来るような小屋も無かったので、「これはまずい」と大急ぎで今日の目的地、中仙道47番目の宿場「大湫(おおくて)宿」に猪突猛進。目の前がパツと明るくなったと思ったら、東屋のある小公園に着いた。

恵那路に入ってから、「和宮様ご休憩所(正しい案内文は忘れた)」という案内板が目につくようになっていた。中仙道は、江戸末期に皇女・和宮(仁孝天皇の第8女)が16歳の時に徳川に嫁ぐために、大行列(約5千人)を組んで京都から江戸に向かった時に利用した街道で、辿り着いた大湫宿にも宿泊されたという事。

記憶は定かではない

がNHKの大河ドラマ

「篤姫」の中にも和宮の役者がいたので、和宮のことについては頭の隅にあつたが、歩いている途中にあつた案内板を見る度に、小さな輿に何日も閉じ込められては乗せられる方も担ぐ方も大変だつたらうな一と思ひながら通り過ぎた。

江戸につけば着いたで、姑にあたる薩摩から嫁いできた武家の仕来たりを捨てきれない篤姫こと天璋院との摩擦にも悩まされたようだ。

こちらは、映画のオリジナルファンには忘れ

自衛官の母 憲法違反として南スーダン派遣差し止め訴訟
―あらためて憲法を学ぶ― 青山崇



札幌地裁提訴 母の声を聞け! 白川ただし

しんぶん赤旗2016年12月3日付から



オードリー・ヘップバーン

られないある国の王室に生まれたアン女王役を演じるのは絶世というより庶民的な美人オードリー・ヘップバーン。

王室の窮屈な生活から飛び出して、ローマの街を一人の新聞記者と共に飛び回る光景を思い出す度に、自由な生活が出来る事は素晴らしい財産。

大湫宿の小公園に和宮の詠んだ「落ちていく身を知りながらもみじ葉の人なつかしくこがれこそすれ」という歌碑があるという(その時はゴロゴロと濡れたシャツに悩まされて気が付かなかった。

報道される皇室制度は別にして、伝統という名で縛られる人達はどんな思いでいるのだろうか。

に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によつて、これを保持しなければならぬ」としており「勇気ある提訴である。」

平さんは「派遣は、本来の任務である」国土の防衛から逸脱しており、一母親の立場から訴えた」と語り、「普通の母親なら息子が危ない状況に立たされた時、誰もが持つ気持ち、この一点で、私と同じように声を上げる方々

が増えてくれることを願います」と語っている。

18人の弁護団は裁判をたたかう3つの目標として、①自衛隊派遣の違憲性を明らかにし、撤退を勝ち取る②自衛隊員・家族の深刻な権利侵害の実態を明らかにし、国民自らの問題として考える③さらに自衛隊員や家族の追加提訴を行い、取組みを全国に広げるとしている。



日本も替えようぜ

先号で、中間層の所得拡大に希望が持てるなら、トランプ氏の勝利があるかも・と思つていたと書きましたが、そのあたり日本はどうなんですかネー!

▲国民生活に大きな影響がある重要法案、TPPも年金カット法案も大事な所は隠し誤魔化し、時間をかければそれが判られるものだから、数の力で強行採決だヨ。戦争法も秘密保護法もそれだった。

▲共産党の指摘で調査が入った“電通”のよう

に悪辣でなくとも、似たような働かせ方は多いんじゃないんですか。ひと頃騒がれたワタミはどうなっているんでしょう。

▲かつての労働基準法は、派遣会社などが中間に入つてはならないものだったが、今はこれがあつたことで誰が雇

い主だか判らなくなつている。そして派遣だ、臨時だ、パートだと稼ぎを値切つてきた。真面目に働いても年間200万円そこそこじゃ食うに精一杯だぜ。そんなものからも事前に天引きをしないながら、子供が増えないと嘆いている政府。

▲一方大企業はと言えば、株主に高率の配当をしながらも毎年兆と言う金を積み上げてい

る。首相が、企業が儲かれば働く者にもシタタリ落ちると言つても何時の事やらの現実。

▲アベノミクスなんて我らには一向に関係ないし、所得が伸びないから年金が下がる。しかも介護は悪くなり医療費は上がる。若い者にも年寄りにも暮らしやすい日本ではないヨ。

次男が自衛隊員の母・平和子(たいらかずこ・北海道千歳市在住)さんが、自衛隊員の母として、平和的生存権を侵害され精神的苦痛を受けたとして11月30日提訴した。

この問題で自衛隊員の家族が提訴したのは初めて。

憲法第12条は「国民